



撮影：阿部孝志《北海道壮瞥町洞爺湖》

# 日本 絶対風景 写真展

絶景でつづる日本列島  
それは比類なき極上の風景  
至高の瞬間

2016年4月20日[水]—6月16日[木] 開場時間=9:00~19:00

あゆむ  
白鷹町文化交流センターAYu:M

〒992-0771 山形県西置賜郡白鷹町大字鮎貝 7331 番地

休館日= 月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）

観覧料= 一般個人 500 円、高校生 200 円、中学生以下 無料

主催= 白鷹町文化交流センター

企画= (株)風景写真出版（隔月刊「風景写真」）

お問合せ= 白鷹町文化交流センター TEL. 0238-85-9071

## 関連イベント ガラリートーク

[日時] 5月15日(日) 14:00~15:00

[会場] 白鷹町文化交流センター

文化伝承室 及び ギャラリー

[講師] 石川 薫（隔月刊「風景写真」編集長）

※入場は当日の観覧券が必要

# 日本 絶対風景 写真展

## 絶景でつづる日本列島

本写真展は絶対風景——“風景が見せる最高の表情”を捉えた写真作品によって、現代の“日本列島の肖像”を描き出そうという意欲的なプロジェクトです。

果てなく広がる豊かな森、色とりどりに咲き誇る四季の花、清らかで多彩に変化する水風景、長い歴史の中で私たちが守ってきた日本各地の有名、無名の風景が、写真家の眼差しによって、鮮やかに絶景として浮かび上がります。揺るぎなく受け継がれてきた日本の魅力をあなたもぜひ、再発見してください。



撮影：藤田忠《茨城県下妻市》



撮影：辰野清《長野県霧ヶ峰高原》



撮影：星野佑佳《北海道三国峠》

### 【関連イベント】

#### ギャラリートーク **申込不要**

[日時] 5月15日(日) 14:00~15:00

[会場] 白鷹町文化交流センター  
文化伝承室 及び ギャラリー

[講師] 石川 薫 (隔月刊「風景写真」編集長)

※入場は当日の観覧券が必要

隔月刊「風景写真」編集長・石川 薫が、会場で展示作品の解説と日本の風景の魅力、そして「絶対風景とはなにか」について熱く語ります。

### 【会期中のあゆーむイベント】

#### 昭和ノスタルジア 北海道歌旅座公演 —歌と踊りによる昭和ヒットバラード **要申込**

[日時] 5月18日(水) 18:30開演 (18:00開場)

[会場] 白鷹町文化交流センター ホール

[入場料] 2,000円

#### 第32回 うたごえ喫茶あゆーむ **要申込**

[日時] 5月22日(日) 13:30~15:30

[会場] 白鷹町文化交流センター  
文化伝承室

[会費] 500円 (ワンドリンク付き)

### 出展写真家 41名

相原正明  
芥川善行  
阿部孝志  
岩木 登  
大津憲司  
緒方弘之  
川隅 功  
窪田諭人  
栗原秀亘  
後藤昌美  
小松ひとみ  
斎藤友寛  
高橋 毅  
高橋ノリュキ  
高橋春生  
高橋真澄  
高橋佳美  
竹内敏信  
辰野 清  
田中迪夫  
丹地敏明  
中西敏貴  
野本優一  
野呂希一  
萩原史郎  
萩原俊哉  
平松寿子  
深澤 武  
福田健太郎  
藤田 忠  
星野佑佳  
巖岩正克  
前田 晃  
松崎重信  
松田吉夫  
宮本 寛  
森田敏隆  
山崎寿彦  
山田康雄  
山梨勝弘  
渡辺良弘  
(50音順・敬称略)



## あゆーむ 白鷹町文化交流センターAYu:M

〒992-0771 山形県西置賜郡白鷹町大字鮎貝7331番地

【お車で越しの場合】  
山形市より国道348号線で約35分

【電車でお越しの場合】  
赤湯駅より山形鉄道フラワー長井線〔荒砥行き〕で  
「四季の郷駅」下車 (赤湯駅から約50分) 徒歩約4分

お問合せ = TEL.0238-85-9071